



(地Ⅱ58)

平成20年7月10日

都道府県医師会担当理事 殿

日本医師会常任理事
今 村

「熱中症環境保健マニュアル2008」の送付について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

今般、環境省環境安全課長より本職宛に「熱中症環境保健マニュアル2008」(別添)が送付されてまいりましたので、下記の通りお送りいたします。

本マニュアルは、保健師など保健活動に指導的に関わっている方々をはじめ、多くの一般市民の方々に、我が国の一般環境の状況と熱中症についての新しい科学的知見や関連情報を紹介するために作成されております。今般、最新の知見を踏まえて2008年度版として改訂されました。

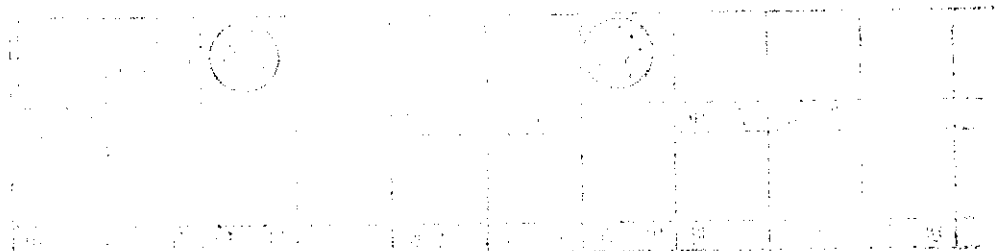
なお、本マニュアルは、環境省のホームページ上に公開されており、ダウンロードしてご利用いただけます。

貴職におかれましては本マニュアルをご活用いただくとともに、関係各位への周知方よろしくお願い申し上げます。

<環境省ホームページ http://www.env.go.jp/chemi/heat_stroke/manual.html>

記

「熱中症環境保健マニュアル2008」：3冊





事 務 連 絡
平成20年 7月 8日

社団法人日本医師会
常任理事 今村 聡 様

環境省総合環境政策局環境保健部環境安全課長

「熱中症環境保健マニュアル 2008」の送付について

環境行政の推進につきましては、日頃より格別の御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

近年、ヒートアイランド現象や地球温暖化の影響により、私達を取り巻く環境において、熱によるストレスが増大しております。これにより、従来、高温環境下での労働や運動活動において発生していた熱中症が、日常生活でも発生し易くなっており、症状によっては、生命へ危険が及ぶ事例もあります。

環境省では、広く一般の方々に熱中症に関する正しい知識を知っていただき、適切な予防及び処置に役立てていただくとともに、保健師等の保健指導者が保健活動を行う際のマニュアルとして活用していただくため、熱中症環境保健マニュアルを作成しております。今般、最新の知見を踏まえた「熱中症環境保健マニュアル 2008」が完成いたしましたので、別添のとおりお送りさせていただきます。

同マニュアルを、熱中症の予防普及啓発に御活用いただければ幸甚に存じます。つきましては、貴法人傘下会員に対し御周知いただけますよう、御協力をお願い申し上げます。なお、下記ページよりPDF版もダウンロードいただけますので、併せて御活用くださいますようお願い申し上げます。

(http://www.env.go.jp/chemi/heat_stroke/manual.html)

本件に関するお問い合わせ先

環境省総合環境政策局
環境保健部環境安全課 阿部、藤澤
TEL 03-3581-3351 (内線 6352)
FAX 03-3580-3596
E-mail ehs@env.go.jp